

© Private, © Unsplash



シネ・アルブアーヌ
フランス
催涙弾で殺された

WRITE FOR RIGHTS
AMNESTY INTERNATIONAL



**WRITE A LETTER
CHANGE A LIFE**

フランスのマルセイユに住むジネブ・ルドゥアーヌ(80歳)さんは、音楽と花が何よりも楽しみだった。2018年12月1日の夕方、ジネブさんはアパートの4階にある自宅で娘と電話で話しながら夕食の支度をしていた。下の通りでは、人びとがマルセイユの劣悪な住環境に抗議していた。最近2棟のアパートが崩落し8人が犠牲になった。警察官たちは抗議する人たちを追い散らすために催涙ガスを使用していた。

催涙ガスが窓から入ってくることに気付いて、ジネブさんが窓を閉めようと近づいた。彼女は下の通りにいる警察官たちに気付いた。その後起きたことは本当に恐ろしい。1人の警察官が催涙ガス銃をジネブさんに向け発射した。MP7催涙弾が顔面に命中した。

顔に大怪我を負い出血したジネブさんは病院に運ばれた。顎骨骨折と口蓋崩壊で呼吸困難に陥った。彼女は緊急手術が必要だったが、手術中に心肺停止に陥り、息を引き取った。

ジネブさんは催涙弾の卑劣な使用で殺害された。事件から4年経った今も捜査は続いているとされ、この殺人で罪を問われた、あるいは懲戒処分を受けた人間はいない。ジネブさんの遺族は、今も正義を待っている。

ジネブさんのために正義を求めてください。



© Bris Horvat/AFP/Getty Images

フランス当局に手紙を書いてください

ジネブ・ルドゥアーヌさんの殺人に関与したすべての関係者に、催涙弾を発射した隊員と指揮した人物を含めて、説明責任を求めてください。すべての現存する証拠を考慮し、正当な理由があれば、すべての容疑者を公正に裁判するよう保証するように。

(リヨン調査判事)

Juges d'instruction (Investigating Judges)
Tribunal judiciaire de Lyon
67 rue Servient
69003 Lyon
France **Air Mail**

Twitter:
@TJLyon

Dear Investigating Judges,

I am writing to demand full accountability for the killing of Zineb Redouane, who died due to an alleged unlawful use of tear gas grenades during a protest. The responsibility of the officer who fired the grenade and his chain of command should be fully ascertained. Please duly consider all the existing evidence and, if the evidence warrants it, ensure that all suspects are tried in proceedings that respect their right to a fair trial.

Yours sincerely

ジネブさんの遺族にあなたがともにあることを伝えてください

正義のために闘う遺族が強い気持ちを持ち続けられるよう、連帯と希望のメッセージを送ってください。メッセージの横に、ジネブさんが好きだった猫やバラの花の絵を添えてください。封筒にバラのドライフラワーを入れてもいいでしょう。(例文)(日本から、私たちは真実と正義を求める要求に連帯を持ってともにあります。あなたと家族のことを考えています)

Depuis JAPON, nous vous soutenons dans votre quête de vérité et de justice. Nos pensées sont avec vous et votre famille.

#JusticeForZineb, #VeritePourZineb, #W4R22
(支援団体)

FB @pourZinebRedouane, twitter @ComiteZineb

(フランス支部)

Amnesty International France
c/10 Jours pour signer 2022
76 boulevard de la Villette
75019 Paris,
FRANCE **Air Mail**